T-1612110

組立・施工・取扱説明書

お客様保管用

エバーアートウッド 不凍水栓柱

このたびは、当社商品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。この商品を安全に正しく施工していただくため、この「組立・施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本説明書および当社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合、保証対象外となります。

安全記号	
⚠ 警 告	●取り扱いを誤った場合、使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性がある危険度が「高い」内容を示しています。
⚠ 注 意	●取り扱いを誤った場合、使用者が中、軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の可能性があり危険度が「中、軽い」内容を示しています。
一般記号	
ポイント	●組み立て、施工手順で、特に注意して作業を進める必要がある内容を示しています。 ●注意して守っていただかないと、組み立て、施工が困難、あるいは強度不足のため、施工後不具合が発生する可能性がある内容を示しています。

組立・施工上のご注意

⚠ 警告

●屋上やがけの上など、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。
●お子様が踏み台として使用し、転落事故につながる場所への設置は絶対にしないでください。
●取扱説明書に表示している基礎部の埋め込み深さは一般的な場合です。現場の地盤状態に合った基礎部の寸法(体積)にて施工し、安全を確保してください。
●施工時、コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)や、コンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)で塩素系や強アルカリ系のものは、絶対使用しないでください。使用すると、金属部分が腐食し、破損、倒壊の可能性があり危険です。

⚠ 注意

●組み立て、施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。
高所作業での転落、工具、部品の落下や倒壊の防止、暗所作業時の照度の確保などを必ず行ってください。
●工具、器具、保護具(作業服、保護帽、安全靴、安全帯、その他作業者身体の保護具)などは、安全機能を十分に確認し、正しく使用してください。また不具合のあるものは使用しないでください。
●組み立て、施工は正しく行わないと危険です。組み立て、施工前に必ず本説明書を読み、説明書に従ってください。
●必ず取扱説明書に従って正しく施工してください。正しい順序で施工されなかった場合には、商品の強度など性能が低下するほか、倒壊につながる場合があります。
●保護キャップは配管直前まで外さないでください。異物が混入し、作動不良の原因になります。
●ネジ部は素手で触れないでください。ケガをする恐れがあります。
●施工前、配管接続部の清掃を行い、砂、ゴミ等の異物を排出してください。
異物によって損傷、破損し、漏水が発生する恐れがあります。
●給湯、暖房機などの熱排気が商品で妨げられ建物内部にこもったり、適切な換気ができなくなるような場所には設置しないでください。
●通路など、通行の妨げになる場所には設置しないでください。
●給排水管などの地下埋設物に影響を与えないか位置を確認してから施工してください。
●ハンドルが確実に回せるような空間を確保してください。ハンドルが確実に回せないと凍結、破損し、漏水が発生する恐れがあります。
●防犯上、不審者が踏み台として使用し、侵入が容易になるような場所には設置しないでください。
●振動、衝撃のある場所には設置しないでください。商品の破損、倒壊につながります。
●大気中に強い酸やアルカリ成分が多く含まれる場所には設置しないでください。商品の性能が低下する可能性があります。
●給湯、暖房機などの排気熱が直接商品に当たると被膜の劣化、はく離につながります。熱の影響のない場所に設置してください。
●商品が腐食する可能性のある接着剤や溶剤などの化学薬品に、接することがないように注意してください。
●組み立て、施工時は、商品にキズがつかないように十分注意してください。
●基礎は安全のため必要な強度を十分確保してください。
●組み立て、施工用のボルト、ビスは規定本数(当社指定純正品)を確実に締め付け、固定してください。
●商品にバリがある場合は取り除いてください。特に切り詰めなど現場加工の場合は必ず行ってください。
●ステンレス配管を接続する際は、絶縁処理を適切に行ってください。電気腐食の恐れがあります。
●管軸に対して操作部が垂直に上を向くように施工してください。作動不良の原因になります。
●水栓金具(蛇口等)や外筒をつかんで無理に回さないでください。作動不良や漏水の原因になります。
●排水部が凍結深度以下になるように設置してください。埋設が浅いと凍結、破損し、漏水が発生する恐れがあります。
●排水部周辺は、浸透マスカバーまたは砂利、砕石等を用いて、水はけをよくしてください。水はけが悪いと凍結、破損し、漏水が発生する恐れがあります。

組立・施工上のご注意

⚠ 注意

●本体以外に工具をかけないでください。作動不良や漏水の原因になります。
●組み立て、施工時、商品にコンクリート（またはモルタル）の抽出液が付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性のため、施工後シミ、ムラなどが発生し、外観不良の原因になります。付着した場合は、速やかに水を含ませた布などでふき取ってください。
●コンクリートは製品に記載されている配合率や注意事項に従って使用してください。養生期間（4～7日）は十分に確保し、養生期間中は重量物をのせたり、振動させたり、物を立てかけたりはしないでください。
●施工後、配管内の洗浄を行い、砂、ゴミ等の異物を排出してください。
異物によって損傷、破損し、漏水が発生する恐れがあります。
●組み立て、施工終了後は、必ず商品が正しく組み立てられているか確認してください。特にボルト、ビスなどにゆるみがないか確認してください。
●組み立て、施工終了後は、施工時の汚れをきれいに取り除いてください。
●施工後の残材は他の一般廃棄物と区別し、素材別に分けた上で専門業者に処理を委託してください。
●竣工検査時、器具の2次側から加圧しないでください。作動不良や漏水の原因になります。
●耐圧試験後、ハンドルで圧抜きをしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
●構造物、建築物の屋根などからの雪の落下を受けない位置に設置してください。
●凍上する可能性のある寒冷地に設置する場合は、必ず凍上線の下まで基礎部を確保するように施工してください。
●安全を確保するため、組み立て、施工は必ず専門の業者が行ってください。
●落下等による衝撃を与えないでください。作動不良や漏水の原因になります。
●器具を分解しないでください。作動不良や漏水の原因になります。
●商品の改造は絶対にしないでください。商品の性能が落ち、強度不足による破損、倒壊の可能性があり危険です。
●誤った使用を避けるため、組み立て、施工終了後、必ず取扱説明書はお施主様にお渡しして、取り扱いの注意、メンテナンスについて説明してください。

使用上のご注意

⚠ 警告

●アルミ製品は、高温になる場所では他の金属材料に比べて熱による変形が生じやすい材料です。商品の近くで火気を使用しないでください。
●運動具やお子様の遊具、踏み台、ふとんや洗濯物を干す等、目的以外の使用は絶対にしないでください。
●局部的に重い物をのせたり、立てかけたり、ぶらさげたりしないでください。
ボールなど投げつけたりしないでください。

⚠ 注意

●商品の一点をハンマーで叩いたり、ハシゴをかけるなどして強い衝撃、荷重を与えると破損、倒壊事故の原因になります。絶対にしないでください。
●無理な荷重をかけないでください。商品の上で飛んだり、跳ねたりしないでください。ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。
●器具に強い衝撃を与えないでください。作動不良や漏水の原因になります。
●商品の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。表面が変色する恐れがあります。
●安全性の高い材料を使用しておりますが健康を害する恐れがありますので、小さなお子様やペットがなめたり、かじったりしないように注意してください。
●商品の切り口に切断時のバリが残っている場合や、現場加工にともないささくれが発生する場合があります。手などにケガをしないように、取り扱いには十分注意してください。発見した場合は放置せず、施工店様に連絡してください。
●商品を改造したり、穴をあけたり、当社オプション品、付属品以外の取り付けは避けてください。商品の性能が低下する可能性があり危険です。
●アルミ製品の表面にキズが付いたり、塗装はがれが生じると、商品の腐食や強度低下の原因になりますので、取り扱いには十分注意してください。
●強い雨の場合、雨水が浸入する可能性がありますので注意してください。

使用上のご注意

⚠ 注意

●ハンドルは全閉、全開にしてお使いください。
●冬期間は、確実に水抜き操作をしてください。器具の凍結は、器具が破損し、漏水が発生する恐れがあります。
●水抜き操作をする前に、必ずホースを水栓金具（蛇口等）からはずしてください。ホースが付いていると、汚水が逆流する恐れがあります。
●解凍作業を行う場合には、温度の上昇に十分注意してください。パッキン等が損傷、破損し、漏水が発生する恐れがあります。
●器具保守のため、月に一度程度の割合で操作し、確実に水が抜けることを確認してください。
●仕様の範囲内でお使いください。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等が発生する恐れがあります。
●安全のため、定期的に接合部のボルト、ナット、ビス等にゆるみがないか確認して使用してください。ゆるみがあれば締め直しを行ってください。
お施主様でできない場合は施工店様に依頼し必ず直してください。
●商品が破損したり、グラつく場合は、すぐに施工店様に連絡してください。
破損したままで使用していると事故の原因となり危険です。

メンテナンスのご注意

◆汚れの程度と掃除方法

内　容	用　具	方　法
軽い汚れの場合	柔らかい布 スポンジ 水	柔らかい布、スポンジで水ぶきした後、からぶきしてください。
ひどい汚れの場合	柔らかい布 中性洗剤	中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてください。 その後、からぶきしてください。

◆お手入れのご注意

●お手入れには布やスポンジなどの柔らかいものを使用してください。
●金属ブラシ、金ベラ、スチールウール、目のあらい紙ヤスリなどは使用しないでください。
●小石、砂などが付着したままこすると、アルミ表面にキズが付きます。
あらかじめ取り除いてください。
●アルコール、ベンジン、アセトンなどの有機溶剤や石油類などは
使用しないでください。
●小さなキズでも早めに補修されることをおすすめします。
水に濡れたときはからぶきしてください。
●安全のため、定期的にガタツキがないか確認してご使用ください。
●工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。
●定期的なお手入れにより、アルミ製品をいつまでも美しく保つことができます。

廃棄について

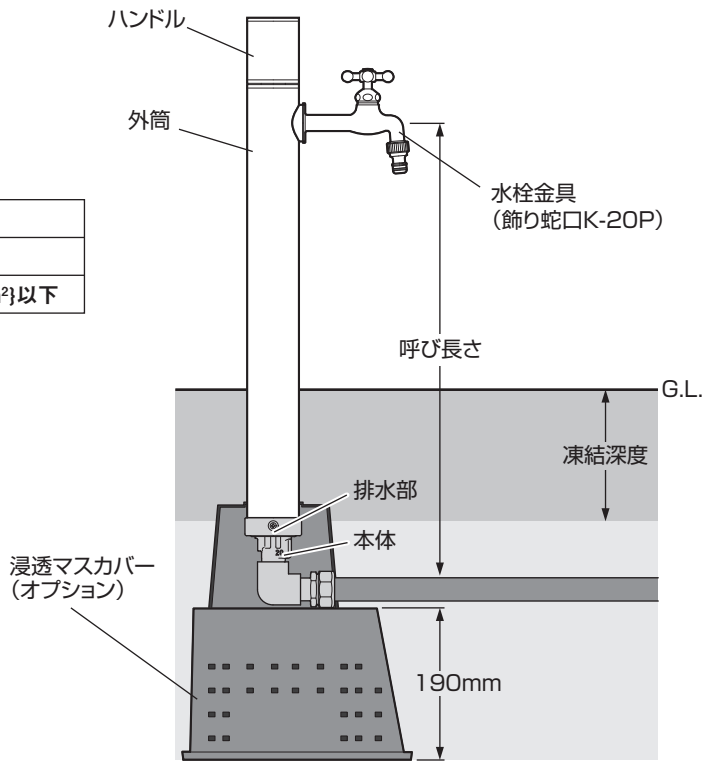
ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、各地域の条例等に従って正しく処分してください。

仕様と各部名称

■仕 様

使用流体	水道水
使用温度	常温
使用圧力	0.75MPa{7.6kgf/cm²}以下

※「浸透マスカバー」はオプション



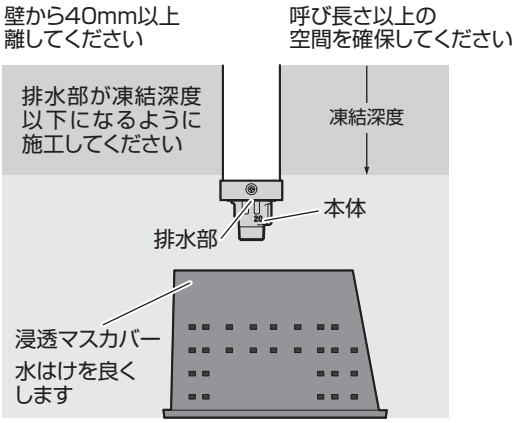
組立・施工

❶ 配管前に…

①メンテナンスのために、上部にロット一式(内部構造)が抜き出せるような場所を選んでください。
②排水部が必ず**凍結深度以下**になるように施工してください。
③水を抜いた時、**排水が確実に浸透する**ような施工を行ってください。
④壁から40mm以上離して施工してください。

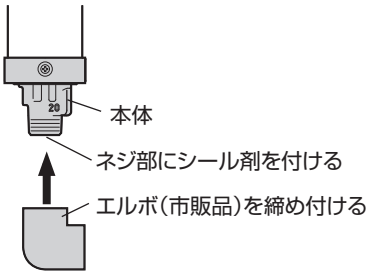
⚠ ご注意

○排水部をふさがないでください。
○浸透マスカバー、砂利、砕石等を使用してください。



❷ エルボの接続

エルボの接続は、吐水口の向きと配管方向を確認して、本体に工具をかけてしっかり締め付けてください。
※シール剤が本体内部に入らないように注意してください。
異物の混入により吐水不良等が発生する恐れがあります。
※鋼管継手と本体接続には、管端防食コアは使わないでください。



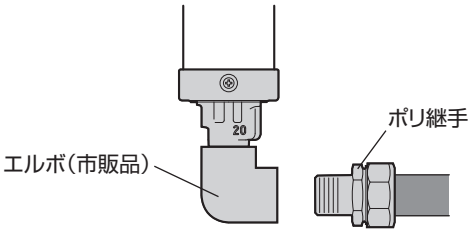
⚠ ご注意

○本体接続部を清掃してください。
○本体以外は工具をかけないでください。

組立・施工

❸ 配管との接続

①配管種類に合わせて、継手等を配管に取り付けます。
②工具を使って締め付け、エルボと接続します。



❹ 水栓金具(蛇口等)の取り付け

水栓金具(蛇口等)を取り付けます。

⚠ ご注意

設置後、水栓金具(蛇口等)の方向変更はしないでください。

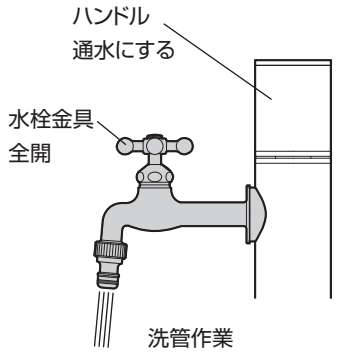
⚠ ご注意

○竣工検査時、器具の2次側から加圧しないでください。
○配管接続部を清掃してください。

洗管と作動確認

洗　管

下記の「**操作方法**」に従って、施工後、水栓金具(蛇口等)を全開にし、水を流して配管の洗浄を行ってください。



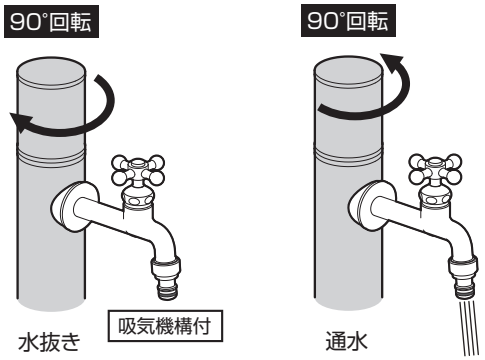
作動確認

洗管後、ハンドルを操作して水が抜ける(排水する)ことを確認してください。

操作方法

水抜き操作(凍結防止)

①水抜き操作をする前に、必ずホースを水栓金具(蛇口等)からはずしてください。
②ハンドルを右に90°回転させます。
③水栓金具(蛇口等)を開けます。(水が抜けます)
④水抜きが終わったら、水栓金具を閉めます。
※吸気機構付なので、万一水栓金具を開け忘れても水抜きされます。



通水操作

ハンドルを左に90°回転させます。(通水状態になります)
※水栓金具(蛇口等)を操作してお使いください。

⚠ ご注意

通水操作直後は水栓金具(蛇口等)から水が飛び散ることがあります。

お客様サービスセンター 通話料無料 0120-51-4128(こい よいにわ) 受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00(祝日は除く)
株式会社タカショー 本社／〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1　TEL. 073-482-4128(代)　FAX. 073-486-2560(代)